



秋竹小 学校だより

第131号 平成26年10月10日

校庭の金木犀下迷路あり

お客様をお迎えして

10月9日(木)は、学校訪問でした。海部教育事務所やあま市教育委員会より6名のお客様をお迎えし、授業や休み時間など、学校での子どもたちの活動をご覧いただきました。3時間目には、ほとんどのクラスを回りました。算数、生活科、理科、…などの授業を見ていただきました。どの学級の授業もたいへん落ち着いており、お客様も感心していただきました。また、授業内容も質の高いものが多いとおっしゃっていただきました。



4時間目は、1年生の教室で、国語科「くじらぐも」で、くじらぐもに乗った子どもたちの気持ちを読み深める場面を見ていただきました。『うみのほうへ・まちのほうへ・むらのほうへ』と雲に乗って景色を眺める1年2組の子どもたち。くじらぐもの上からどんな景色が見えるのか、そして、景色を見た子どもたちはどんなことを言ったのか。各自が考えたことを吹き出しに書き、それを劇化しました。自分の言葉に動作をつけて、上手に発表できました。

秋竹の子どもたちががんばっている姿を多くのお客様に見ていただくことができました。お客様の中には、昨年度秋竹小学校の校長だった湯澤先生もいらっしゃいました。カメラ片手に、子どもたちの顔をうれしそうに、懐かしそうにご覧になっていらっしゃいました。



10月7日は、台風18号が通り過ぎ、見事な秋晴れでした。そんな運動場で、子どもたちは元気に活動していました。1年生は、体育の時間にフラフープを使ったじゃんけん遊び。並んでいるフープを跳びながら、相手と出会ったところでじゃんけん。早いだけでは勝てません。じゃんけんも強くないと…。その後は、大縄跳びなどで、体をしっかりと動かしました。6年生は、体育でソフトボールを楽しみました。学級を4つのチームに分け、二カ所で試合をしました。1チームの人数の関係で、みんなが運動場を走り回って、白球を追いかけました。(全員が体を動かさない訳にはいきません) 5年生は、体育館でしたが、バスケットボールを行いました。基本練習における一人一人の運動量は、かなりあったようです。どの学年もスポーツの秋を満喫しています。



後期児童会役員認証

10日(金)朝、臨時朝礼を行って、校長先生より児童会役員を認証していただきました。後期の秋竹小を引っばってくれる子どもたちです。

